



**プロダクトオーナー**  
製品に対して責任をもち機能に優先順位を付ける



**スクラムマスター**  
スクラムプロセスがうまくいくようにする。外部からチームを守る



**チーム (6±3人)**  
プロダクトの開発を行う。製品の成功に向けて最大限の努力をコミットする



**ステークホルダー**  
製品の利用者、出資者、管理職などの利害関係者。鶏と称す



**プロダクトバックログ**  
製品の機能をストーリー形式で記載。プロダクトオーナーが優先順位を付け、プランニングポーカーで相対見積もり。項目の追加はいつでも自由だが実施有無や優先順位はPOが決める。



**完了の定義**  
何をもって「完了」とするかを定義したリスト



**デイリースクラム**  
毎日チームが以下の3つの質問に答える  
・昨日やったこと  
・今日やること  
・困っていること



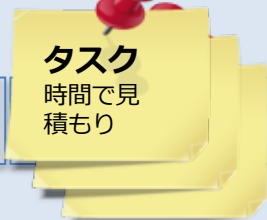
**バーンダウンチャート**  
スプリントタスクの「推定残り時間」を更新してグラフにプロットする



**スプリント計画会議**  
プロダクトバックログを再度分析・評価し、そのスプリントで開発するプロダクトバックログアイテムを選択する。また選択した項目をタスクにばらす



**スプリント**  
最大1ヶ月までのタイムボックス。各スプリントの長さは同一。この間は外部からの変更を受け入れない



**タスク**  
時間で見積もり

毎日の繰り返し



**スプリントレビュー**  
スプリント中の成果である動作するソフトウェアをデモする



**レトロスペクティブ (ふりかえり)**  
スプリントの中での改善事項を話し合い次に繋げる



**出荷可能な製品の増分**

**スプリントバックログ**  
そのスプリント期間中に行うタスクのリスト

複数回スプリントを繰り返す